

# 長女の小学校入学に間に合った 太陽光発電を装備した省エネ住宅

インタビュー  
2014.4.5

室内写真はお引渡し前のものです



ブラウンとホワイトのツートンカラーが青空に映えます。屋根の上には10KWを超えるソーラーパネルが搭載されています



リビングでくつろがれるM様ご一家。後ろにいるのは営業・設計担当の瀧部長



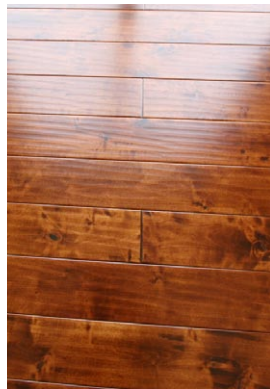
6帖の和室を併設したLDK。キッチンカウンターの下にある白いボックスが蓄熱暖房機



キッチン横のカウンターテーブルは、家事コーナーや子供さんの宿題コーナーとしても重宝します



2階の子供部屋は、子供さんの成長に合わせて分割できるよう、ドアや収納も分けられています



LDKに使われているダメージ加工したカバ材の無垢フローリング



玄関ホール。右手には土間収納がついています



ご主人の夢だった書斎。壁は漆喰で仕上げられています



入学式を間近にひかえた長女の綾菜ちゃん

## 蓄熱暖房機による 安全でクリーンな暖房

「アパート暮らしをされていたM様が、家探しをスタートされたのは2年ほど前のこと。弊社が開催した完成見学会をきっかけに、ご相談いただくようになりました。」

「最初はそれほど熱心に探していたわけはありません。でも、娘の小学校入学が近づいてきたので、それまでにと本格的に取り組みました」とご主人。土地が決定するまで、少し時間はかかりましたが、決まってきたら具体的な設計プランづくりも順調に進みました。

建築に際してのご希望は、「LDKに接した6帖の和室があつて、太陽光発電と蓄熱暖房機を設置する」というもの。蓄熱暖房機とは、内部に蓄熱レンガと呼ばれる物質を組み込んだ暖房器具で、深夜電力で蓄熱レンガを温めておき、日中に自然放熱させるというものです。置いておくだけで輻射熱とクリーンな暖気が室内をほかほかと暖めてくれます。

それなりの電気代もかかりますが、M様邸のソーラーパネルは10KW超と通常の倍ほどの発電量があり、経費面での心配はありません。むしろ太陽光発電とセットで設置するのが賢い使い方といえます。しかも、発電量が10KWを超える場合、電力会社の固定買取期間が倍の20年になるというメリットもあります。もちろんキッチンや浴室もす

べてオール電化。「入居して、まだ3週間ほどで、詳しい光熱費はわからない」ということですが、きつと大幅なダウンが期待できそうです。

## 1階だけでも 充分生活できそうです

「ご主人には「家を建てるなら書斎をつくりたい」という希望がありました。趣味が多い方だけに、ホビールームをかねた書斎は永年の夢だったようで、壁も漆喰で仕上げるほどのこだわりをお持ちです。でも、「いまは、職場の異動直後で忙しく、書斎でゆつくり過ごす時間が少ない」とおっしゃいます。

そして、ご主人のもうひとつのこだわりが1階の無垢フローリング。カバ材を使ったものですが、表面にダメージ加工がしてあって、使い込まれた床のように、重厚な鈍い光を放っています。「訪ねてきた人が口をそろえてこの床を賞賛する」というのもうなずけます。

一方、奥様は「雨天でも物干しができることが希望で、インナーバルコニーにして雨がからないようにすることも、室内でも物干しができるようにされました。住み心地をお聞きすると、「家が広すぎて持てあましています」とのこと。ご主人も「1階だけでも充分生活できそうです」と笑って話されます。

二人の小さな子供さんたちも広くなった家の中を活発に動き回っています。この家できつとこのびのびと大きく成長されることでしょう。